



津山誠心会議

代表質問者 津本辰己

教育・福祉・産業
施策とまちづくりについて

田口 津本(辰) 安東 中島

質問 ↓ 人口減少時代を迎えた今こそ、地域の魅力を前向きに発信

していく成長戦略が必要であるが、これに対応する24年度事業は何か。

答弁 ↓ 子ども医療公費負担事業の

拡充や放課後児童健全育成事業など子育て世代の支援に努める。岡山県東京事務所へ職員を派遣し情報の収集を図り、企業誘致の促進や雇用の創出など、定住促進への取り組みを強化したい。

質問 ↓ 市長は、近隣市町村なみに

義務教育終了までの「子ども医療費助成」にどう取り組んでいくのか。

答弁 ↓ 施策の重要性は十分認識し

ており、今後も財政状況等を勘案しながら、総合的に検討していきたい。

質問 ↓ 防災対策の前提となる津山

市の被害想定をどう考えているのか。

答弁 ↓ 自主防災組織の育成、要援

護者支援、防災訓練の実施など災害時の被害を最小化する「減災」の考え方を基本としていく

予定である。

質問 ↓ 地域の歴史文化を生かした

「まちづくり」をしている地域とどう連携し支援はどうしていくのか。

答弁 ↓ 学習活動や顕彰事業を支援

しながら、地域活動を「歴史遺産」や「地域資源」と有機的に結びつけ、新しい「文化財巡り」ルートづくりや「積極的な情報発信」をしていきたい。

質問 ↓ 今年度から幼保一体化施設

の整備を行うことになっているが、具体的にはどこをどのよう

に整備するのか。

答弁 ↓ 老朽化が進み、移転建替え

が懸案であった「一宮保育所」について、後期実施計画の中で取り組みたい。

質問 ↓ 本年度の障害者への重点施

策について、どのように計画が実施され「体制が整備」されるのか。

答弁 ↓ 本年10月施行の「障害者虐

待防止法」に基づき「障害者虐待防止センター機能」を備えた「基幹相談支援センター」の整備

を検討している。今後、国から

示される基準やマニュアル等に沿った体制整備を、民間委託も含めて検討したい。

質問 ↓ 商工会議所を中心に「新エ

ネルギー協議会」設立の動きがあるが、市はどのように対応するのか。

答弁 ↓ その趣旨や内容が市の考え

方と合致し、参加すべきと判断できれば協議会へ関わっていきたい。

質問 ↓ 農地・水保全管理支払交付

金事業への新規参加地区については、面積要件等の緩和をすべきでは。

答弁 ↓ 対象面積を20ヘクタールと

しているが、面積要件に達しない地域が新たに取り組む場合は、周辺集落が一緒になって取り組む等が考えられる。

質問 ↓ 23年度のヌートリアの駆除

成果を24年度にどう活かすのか。

答弁 ↓ 広域的かつ継続的に実施し

なければ効果が薄い。周辺市町村と捕獲計画や捕獲方法等の情報交換を行い、連携を深めて取り組みたい。